

## ア ミナ 米国出身 元キリスト教徒

:

明:エルサレムを れた彼女は、神の唯一性を知ります。

目:[事新改宗者ムスリムの逸 女性](#)

より: ア ミナ

ED8 Apr 2013

集日 08 Apr 2013

私はヨ ロッパ系のキリスト教徒の の元、カナダに生まれました。最初の数年 をカナダで ごし、 が宣教 となってからは、人々をキリスト教へと招くため、米国 欧州のあちこちを 々としました。その 、私たちはエルサレムへと引っ越しました。そこで私は人生についての多くのことを しました。それ以前はユダヤ教徒やムスリムについては何も知りませんでした。エルサレム旧市街を初めて れたとき、ムスリムたちを最初に たことをはっきりと えています。

私は彼らの文化に魅了されました。私はすぐに旧市街にどんどん惹きこまれていき、そこで多くの友 をつくりました。私は一 期エルサレムのユダヤ人街にあり、その アラブ人地域に移 したキリスト教学校に通いました。私はアラブ人たちと学校に通うようになりました。しばらくすると は、彼らと友 になることはおろか、会 すら禁じました。なぜなら、母によると彼らは 魔に取り かれているからです。当 、私はとても若く、ティ ンエ ジャ になりたてでしたが、それでも母を信じたりはしませんでした。私は暖かい心を持つ彼らから、 魔的な行 を たことはありませんでした。私は多くの友を作り、彼らに会うために家を けだしたものでした。やがて母はそのことに 付き、私を打ちました。彼女は彼らを する私にも 魔が宿ったのだと言いました。その しばらくして、母は私を勘当し、私は路上生活者となってしまいました。

その、私は全寮制学校に入り、学のために仕事をするようになりました。そしてついに、私の家族はエルサレムを去り、カナダへ 国してしまいました。私はただ一人、エルサレムに取り残されました。3年、私は家族に会いにカナダへ行きましたが、彼らはの娘にし、ろくにもてなしもしませんでした。私には 魔が取り いている言われ、再び家から路上へと追い出されました。カナダには3ヶ月 滞在しましたが、そのときは虚 感で一杯でした。私はエルサレムへと り、旧市街で仕事をつ け、そこに定住しました。私はアラブ人家族に雇われましたが、彼らは私の家族よりも私を助け、世 をしてくれたのです。

私は かしい「岩のド ム」に日々魅了されていきました。私はそこを れては、庭 に腰をおろし、礼 への呼びかけに き入っていました。信仰心にあふれたムスリムたちが集うのを ていると、私の心にはあこがれのようなものが芽生えてきました。私は彼らの持つような安らかな心が欲しいと思いました。インティファ ダや、彼らに する拷 戮が日常的であったにも わらず、彼らは やかでした。彼の心には安らぎが根ざしていたのです。私はエルサレムの西岸やガザで多くの残酷な出来事を目にしてきました。

世界は平和を叫んでいました。しかし、それは常に「可哀想なユダヤ教徒たち」に向けてのものでした。

には、母 や 妹に するレイプや、拷 から彼女らを守ろうとする子供たちの叫び声を くこともありました。彼らは私の知る限り、最も勇敢な心を持ち合わせた人々でした。幼い子供たちですら、 を持つ兵士たちを角で待ちぶせ、石だけを武器に っていたのです。私もいつかは、彼らの一欠片の勇 でも持ち合わせることが出来たらと思っています。私はカナダに引っ越すと、そこでレバノン人のムスリムたちと出会いました。

彼らは、あたかも私の持つ全ての疑 に する答えを持ち合わせていたかのようでした。そして彼らは答えることが出来ないときでも、イスラ ム学者に い合せた上で答えてくれました。彼らが「分からない」と 言することを恐れなかったことに、私は非常に感心しました。彼らは して私に嘘を付いたり、欺こうとはしませんでした。彼らは することを ずかしいこととは感じなかったのです。 、そのことが彼らの持つ さ、宗教への

着を私に 明したのです。私は多くの人から、イスラ ムでは女性が抑 されているということ を いていました。もちろん、そのことは私にとっての大きな 念材料だったため、このことについて彼らに いてみたのです。

彼らは、女性は最も のある 宝のようにかけがえのない存在だと言うのです。また、男性が女性よりも れているのでも、女性が男性よりも れているのでもなく、双方はただ 相 点があるのだと言いました。それは 持ち、思考、感情などの いです。彼らは、イスラ ムにおいては差 はなく、 に差 はイスラ ムに反するものだと言いました。ムスリムは 人を肌の色、出身地、身分や性 による差 をしません。他者よりも れる唯一の 合とは、より良いムスリムであることだけなのです。私たちは自分の出身や を ぶことが出来な いたため、このことは理に叶っています。また、 人者やレイプ犯が、罪のない善良な者と一 くたにされることもありません。

私は彼らに、世界のあちこちで起きている争いや、いわゆるテロについて 明してくれるよう みました。世の中にはイスラ ムを 践する者たちとそうでない者たちがいること、そしてテロの原因は宗教ではなく、宗教に背く人々なのであるということが彼らの 答えでした。私は人がムスリムと なされる基 が分からなかったため、彼らはムスリムの信条を教えてくださいました。以下は、最初の 言者であるアダム（彼に平安あれ）以来、すべてのムスリムに かれていてる教えです。

1. 神は唯一であること。
2. 神は何者にも似通わないこと。
3. 神は 空を超越して存在していること。
4. 神に始まりはないこと。
5. 神に わりはないこと。
6. 神には 力の性 があること。

7. 神には 力の性 があること。

8. 神にはカラ ム（言 ）の性 があること。

9. 神には意思の性 があること。

10. 神には力の性 があること。

11. 神には知 の性 があること。

12. 神には生命の性 があること。

13. 神は も／何も必要としないこと。

イスラ ムの信条を てみると、非常に 理的で明白であることが分かります。神は唯一であると信じることは筋の通ったことなのです。例えば、もし二人の神が存在し、一方が かの死を望み、他方が生を望むなら、同 に生死が与えられることは不可能であるため、どちらか一方の神が弱い存在ということになります。弱い存在は崇 に しません。

では、完璧さの概念について 明させてください。なぜなら、これを いたとき、全てのことに つじつまが合ったからです。完璧さとは、 化をせず、欠 や脆弱性から のものです。なぜなら 化をするということはより良くなるか、より くなるかのどちらかだからです。化をしつつも、同じ状 を保つものはありません。そして何かがより くなると、それは完璧ではなくなります。神は完璧であり、神は 化をしません。弱いものは何であれ、崇 に しません。神が 空を超越して存在しているということは、神以外のあらゆるものは 造物であるということです。すべての 造物には始まりがあり、 わりがあります。

それゆえ、全 造物は、始まりと わりを与えてくれる唯一の存在を必要とします。一部の人は、 造物の について思いを巡らせません。所、 、光、想像、思考を始め、全人と 物はその他の多くのもの同 に 造物なのです。例えば、 所は 造物です。それは他の 造物同 に、次元または区域を有しています。それゆえ、私たちは神が 空を 造する以前か

ら、空を超越して存在しているとするのです。なぜなら神は わかることがないからであり、神は 空を 造した も、空を超えて存在しているのです。これは めて 理的なことなのです。これが正しい、 理的な神への信条なのです。そしてこれは、地球上のすべてのムスリムの信条でもあるのです。

イスラ ムが 践されているのを るのは、美しい光景です。ここで、イスラ ムに する疑 を持つ人 の に答えることが出来たのであれば幸いです。また、何か他に がある方は、ぜひ私にメル (nkhadora@direct.ca) を送ってください。神があなたに正しき道を示されるよう、そしてそこに留まらせるよう祈ります。

もしあなたがムスリムのなりたいのであれば、それは非常にシンプルです。次の言 を信じて、口にするだけです。「ラ イラ ハ イッラッラ 、ムハンマドッラス ルッラ 」 “私は唯一なる神（アッラ ）以外に神は存在せず、ムハンマドが神の使徒であることを 言 します”

これを、自分自身に こえる程度に唱えます。あなたはムスリムになるためにモスクに行ったり、 か特定の人に会ったりする必要はありませんが、ムスリムになった は、イスラ ムのことをより良く知るためにモスクに足を んでください。この地球上のどこであれ、彼らはあなたを快く 迎えるでしょう。そして可能な限りの手助けを惜しまないはずです。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/index.php/jp/articles/1164>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。